



金田 庄七さん(81) 光子さん(78) 登米町・峯畑 1962(昭和37)年4月入籍

これからも足並みそろえて元気でいたい

★二人のなれ初めは 【庄七】親戚から勧められたのがきっかけだったよ。 【光子】親に勧められて結婚したよ。主人の兄が医者で、親に「いい人たちが嫁げ」って言われたの(笑)。 ★第一印象は 【光子】とっても親切だったよ。すごく気が利くの。 ★結婚当時の思い出は 【庄七】妻に農作業を手伝ってもらったけど、それまで農作業したごどねがったから苦労掛けたと思う。 【光子】バイクで元朝参りとか、いろんな場所に行ったね。 ★お互いの性格は 【庄七】心があってしっかりしてるよ。 【光子】とにかく几帳面。細かいけど、気になったことは何でも自分でするから助かるの。 ★夫婦円満のコツは 【庄七】けんかになることもあれるけど、言い合いでも何でも会話をすることがな。そして終わったらすぐ忘れることだね。 ★現在の楽しみは 【庄七】ゲートボールと地域活動が楽しみ。健康にもいいから、これからも続けて元気に生活したいね。 【光子】ずっと大正琴と踊りをしているから、いつまでも続けていきたいの。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「ふるさとを思う」

1958(昭和33)年に登米高校を卒業し、仙台の税務講習所を経て、東京国税局管内で通算42年の税務官吏を経験しました。その後、千葉県成田市で税理士になり、20年がたちます。

古里「とよま」を離れてから60年がたちました。幼少期の思い出は、今では信じられないと思います。真冬になると北上川が凍って、雪車で対岸まで渡ることができました。小学4年の時には、北上川が決壊して町が水浸しになり、2週間ほど学校が休みになったことも忘れられません。また、石巻市の日和山へ遠足に行ったことや、中学生の時に羽沢地区でスギを植林したことが思い出されます。青春

飯田博さん(79)

東京登米会 登米町(前舟橋)出身 (旧姓II及川)



真つ盛りりの高校時代は、思い出がたくさんあり過ぎて、きりがありません。古里へは、子どもが小学生ぐらいのうちは、夏休みに合わせてお盆に帰郷していました。一般道で休みながらではありますが、当時は車で11時間ほどかかりました。今では成田市から高速道路を使い、三陸道を通ると登米インターまで7時間から8時間です。家に帰ることができません。ここまですべて交通網が発展したことに驚きました。今では、平成の大合併により登米市になりました。登米市の自慢は、やはりササニシキだと思っています。PPPにより、これから地場産業がどのように変わっていくのか気になっていきます。また、明治村の観光産業は、ほかの地区との連携や宣伝次第でまだまだ伸びると思っています。私は在京町人会として、東京登米会と関東地区登米高校同窓会に欠かさず出席しています。どちらとも和気あいあいとして楽しく、あつという間に時間が過ぎてしまいます。いつまでもこの会を残していきたいと思っています。これからも、遠くから登米市の発展を願っています。

おらほの道の駅

道の駅みなみかた 「もっこりの里」



道の駅みなみかたで加工品を製造している惣菜工房代表の柴崎さん。「土産用のごぼうチップスも販売しています」と紹介してくれました。

今月は、道の駅みなみかたの定番商品となった「ごぼうチップス」がお勧めです。市内産のゴボウを使い、スライスして片栗粉をまぶして油で揚げたものです。店舗内にある加工場で製造しているため、作りたてだからこそ「パリッ」とした食感と、食欲をそそるゴボウの香ばしい匂いが特徴の商品です。発売以来、10年以上人気がある。



しょうが味やカレー味など、さまざまな味を販売しています。各250円

あり、現在では9種類の味を取りそろえています。その中でも、塩味やあらびき塩こしょう味が売れ筋で、子どもたちにはチキンコンソメ味が人気です。また、しそ巻きも通年で人気があります。

気があり、辛口の南蛮味噌も販売しています。そのほかにも、おいしい加工品や地元農家の新鮮な野菜を販売していますので、ぜひお買い求めください。 【問い合わせ】道の駅みなみかた「もっこりの里」 0220(58)3111

昔ながらのしそ巻きも人気商品

まちの文芸 俳句・川柳

作品募集! ●4月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、2月28日(木)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句 恙無く喜寿を迎へて年新た 持ち寄りて古布より生る福幸びな 雪国の雪の深さのツアーかな 良き秋や牛久大仏よりの富士 子らの名を書き懐にお年玉 年の瀬や家族総出の邪気払ひ 万物の祈りを吸ふや初明り

- 小野寺智子(迫) 遊佐弘子(迫) 大橋久子(東和) 小野寺好道(東和) 村上君枝(東和) 小野寺タヘ子(中田) 菊地典子(中田)

松過の酒器のしづかや夕厨 初日の出壊れかかりし地球かな 病む夫に新聞読んで雪の朝 雪の朝一羽のからす枝に伏す 久しぶり友と語りぬ日向ぼこ 日向ぼこ猫にも好きな場所のあり 「災」と世相を語る師走かな 日向ぼこナツメ口聞きつ五七五

- 黒田律子(中田) 近藤譲行(中田) 及川レイ子(米山) 高橋榮子(南方) 浅野のり子(津山) 佐竹恒子(津山) 佐藤喜美子(津山) 高橋ちよの(津山)

応募総数41作品